

映画を通して、その国や地域の文化や社会を知る「映画で世界一周！」シリーズ。28ヶ所目となる今回はハンガリーを初めて取り上げます。ヨーロッパの中央に位置し、パブリカの名産地や、ルービック・キューブが生まれた国としても知られます。2019年は日本とハンガリーが外交関係を樹立して150年の記念の年です。

今回はハンガリーのアニメーション作品『すずめになった少年 ウィリーの冒険』を上映します。今回もハンガリーに詳しい方を特別講師にお迎えして、映画の中に描かれているハンガリーの日常生活や子どもたちの生活についてお話をしていただきます。



© PANNONIA FILM

『すずめになった少年 ウィリーの冒険』

(1988年/80分/ハンガリー/16mmフィルム/カラー/日本語吹替)

監督：ヨーゼフ・ギーメッシュ 脚本：ヨーゼフ・ギーメッシュ、ヨーゼフ・ネッブ
原題：VILI, A VERÉB 制作：パンノーニアフィルムスタジオ

主人公の少年ウィリーは、いたずらっ子。学校をサボって、空気銃ですずめを狙うところを、すずめの妖精ベルベナに見つかり、魔法のスプレーですずめに変えられてしまいます。いつもいじめていた飼猫のキティに追いかけて、飛び方も知らないまま外の世界に飛び出していました。すずめの仲間に出会い、ウィリーは様々なことを学び、成長していきます。やがて、すずめの仲間たちと一緒に、大きな黒猫のボギーと戦う決心をしたウィリーは・・・。

劇中に出てくる3つの歌や、風景と街並み、背景の色使いなど、ハンガリーの魅力が詰め込まれたアニメーション。

お問い合わせ：ちいさなひとのえいががっこう

[ブログ] <http://yaplog.jp/eigagakkou/> [Facebook] www.facebook.com/chiigaku
[メール] eigagakkou@hotmail.co.jp [Twitter] @eigagakkou

「ちいさなひとのえいががっこう」は子どもたちのための映画学校を作るべく2005年に立ち上げられたボランティアによるサークルです。過去78回にわたって映画会を開催してきました。



映画で世界一周！知る・観る・楽しむ～ハンガリー編～

『すずめになった少年 ウィリーの冒険』

2019年2月16日(土) 14:00-16:15

会場：杉並区立高井戸図書館 2F 多目的ホール (杉並区高井戸東1-28-1)

→京王井の頭線「高井戸駅」から徒歩11分、「浜田山駅」から徒歩7分

定員：大人と子どもあわせて40名(申込順) 入場無料

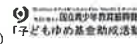
申し込み方法：1月29日(火)から高井戸図書館へ電話(03-3290-3456)または直接、カウンターへお申し込みください。申し込みがない場合、当日に空きがあれば入場可能です。

対象：幼児～中学生とその保護者

お問い合わせ：eigagakkou@hotmail.co.jp / 090-7132-8393 / <http://yaplog.jp/eigagakkou/>

主催：ちいさなひとのえいががっこう 後援：杉並区教育委員会

助成：独立行政法人国立青少年教育振興機構(子どもゆめ基金助成活動)



© PANNONIA FILM